

# 平成22年度情報処理技術者試験の 実施状況等について

平成22年7月28日  
経済産業省  
商務情報政策局  
情報処理振興課

# 平成22年度情報処理技術者試験結果

- 平成22年度春期までに延べ1,570万人の受験申込み、延べ180万人以上が合格。
- 応募者数は、春期試験としては5年ぶりに30万人を超え、**304,033名**(前年同期比3.8%増、11,128人増)。

		応募者数	受験者	合格者	合格率
<b>総数</b>		22春期	304,033 ↑	-	-
		21春期	292,905	205,687	69,493
22春	ITパスポート試験	63,680 ↑	52,299	22,098	42.3%
21春		46,845	39,131	28,540	72.9%
22春	基本情報技術者試験	92,108 ↑	65,407	14,489	22.2%
21春		90,752	64,544	17,685	27.4%
22春	応用情報技術者試験	65,487 ↑	42,338	8,592	20.3%
21春		56,141	36,653	9,549	26.1%
22春	プロジェクトマネージャ試験	19,877 ↑	12,463	1,613	12.9%
21春		16,241	9,372	1,187	12.7%
22春	データベーススペシャリスト試験	20,529 ↑	13,523	2,142	15.8%
21春		18,538	11,887	1,912	16.1%
22春	エンベデットシステムスペシャリスト試験	6,641 ↑	4,807	858	17.8%
21春		5,875	4,080	689	16.9%
22春	情報セキュリティスペシャリスト試験	30,296 ↑	19,951	3,045	15.3%
21春		25,377	16,094	2,580	16.0%
22春	システム監査技術者試験	5,415 ↑	3,534	506	14.3%
21春		5,313	3,271	455	13.9%

※ なお、総数は21年春期をもって終了となる初級システムアドミニストレータ試験結果を含む

- 今やIT(情報技術)は我が国の社会基盤となっており、すべての職業人にITを活用する能力が求められる。広く企業の初期教育や大学・高校等の教育課程で活用されることにより、「社会のIT力」が向上する。

## 【ITパスポート活用事例】

### 企業や教育機関でも 様々なメリット

#### ■金融庁

金融には情報システムの活用が不可欠な状況下、金融行政を遂行するうえでIT知識を身につけることが必須と認識。そこで、21年度から、新入職員全員及び職員の希望者を対象に「IT基礎知識研修」という研修科目を創設し、受講者にITパスポート試験の受験を推奨。

#### ■日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社

営業・管理部門の社員に対し、人事制度の一環として『ITパスポート』の取得を推奨。また、採用ホームページ上で、受験と取得を推奨するため「ITパスポート試験」を紹介。

#### ■青山学院大学 社会情報学部

ITと併せて経営などの分野を修めた人材を育成することが、本学部の目標の一つ。この目標に向けて、ITの基礎知識は必須。学生の学習をサポートするため、携帯型端末(iPhone 3G)を配付し、端末上で、講義資料や自習用コンテンツを提供。ITパスポート試験、基本情報技術者試験の過去問・解答・解説が一体になった学習コンテンツも閲覧できるので、すき間時間を活用して効率的な学習が可能。また、ITパスポート試験の受験を推奨しており、合格すれば受験料の半額を大学が負担。

#### ■北海道立函館工業高等学校

情報技術科の1年生全員にITパスポート試験の受験を推奨。ITパスポート試験をステップに次のレベルの基本情報技術者試験でも合格を目指す。放課後毎週2回、講習を実施し、生徒の学習をサポートしているが、ほとんどの生徒が受講。生徒が取り組み、努力すれば、その成果として国家試験に合格できるという自信が持てるよう、指導しており、生徒の学習意欲が明らかに向上。

#### ■入試優遇／単位認定

【入試優遇】 **全国124の大学**が、ITパスポート試験合格者に対し、入試優遇。

【単位認定】 **全国 30の大学**が、ITパスポート試験に合格すれば、単位として認定。

(IPAのHPより [http://www.jitec.ipa.go.jp/1\\_00campaign/itp.html](http://www.jitec.ipa.go.jp/1_00campaign/itp.html)優遇)

# アジアにも広がるITパスポート試験

## 1. 事業の背景及び趣旨:

日本の情報処理技術者試験を移植して自国の試験制度を構築した国であるITPEC 各国(ベトナム、フィリピン、タイ、マレーシア、ミャンマー、モンゴル)では、現在、基本情報技術者試験についてアジア共通統一試験を実施している。

今般、各国では平成22年春にITパスポート試験のトライアルを実施し、平成22年秋期に本格導入する予定。アジアでのIT人口の裾野拡大を図り、ITパスポート試験を広報するために、平成21年度に経済産業省委託事業として、アジア共通統一試験及びITパスポート試験についてITPEC 各国並びに現地の日系企業に向けたパンフレットの制作及び、各国での試験のPR セミナーを開催した。(PRセミナーは22年度も開催予定)

## 2. 研修日程及び研修修了者数:

国名	都市名	開催日	開催場所	開催時間	参加人数
モンゴル	ウランバートル	2009/12/23	The Continental hotel	14:45-17:30	約24名
フィリピン	マニラ	2010/1/13	the National Computer Center	14:00 - 17:30	約40名
	セブ	2010/1/15	the Audio-Visual Room of the Ateneo de Davao University	14:00 - 17:00	約80名
	ダバオ	2010/1/19	the audio-visual room of the Asian College of Technology (ACT) Innovation Center	14:15 - 17:15	約40名
タイ	バンコク	2010/1/21	NECTEC Academy	13:00 - 16:00	約50名
ベトナム	ハノイ	2010/2/26	VITEC Hanoi	14:30-17:00	約50名
	ダナン	2010/2/24	Softech	14:00-16:10	約15名
	ホーチミン	2010/2/23	Van Lang University	14:00-16:10	約40名
マレーシア	クアラルンプール	2010/3/2	METEOR Open University	14:00-17:30	7名
ミャンマー	ヤンゴン	2010/3/4	MCF Info-Tech	14:00-16:10	約50名
計6カ国	計10都市				計約396名

※ 委託事業者 : 株式会社テクノファ